

## 申請区域の GIS ポリゴンデータ作成マニュアル

○本マニュアルでは地理院地図(<https://maps.gsi.go.jp/>)を用いて GIS ポリゴンデータを作成する方法を紹介しています。

※地理院地図は、どなたでもご利用いただけます(無料)。

※マニュアルにしたがって作成した GIS ポリゴンデータのみをご提出いただくのであれば特に問題ありませんが、作成した GIS データを衛星画像に重ねて申請資料等(申請書様式 2 の位置図等)に使用する場合は、衛星画像の著作権について注意が必要です。なお、地理院地図の衛星画像であれば、背景画像として使用可能です。ただし、「出典：国土地理院ウェブサイト(<https://maps.gsi.go.jp/>)」というクレジット表記を右下隅などに入れるようにしてください。

### ■クレジット表記の例



※詳細は利用規約をご確認ください。

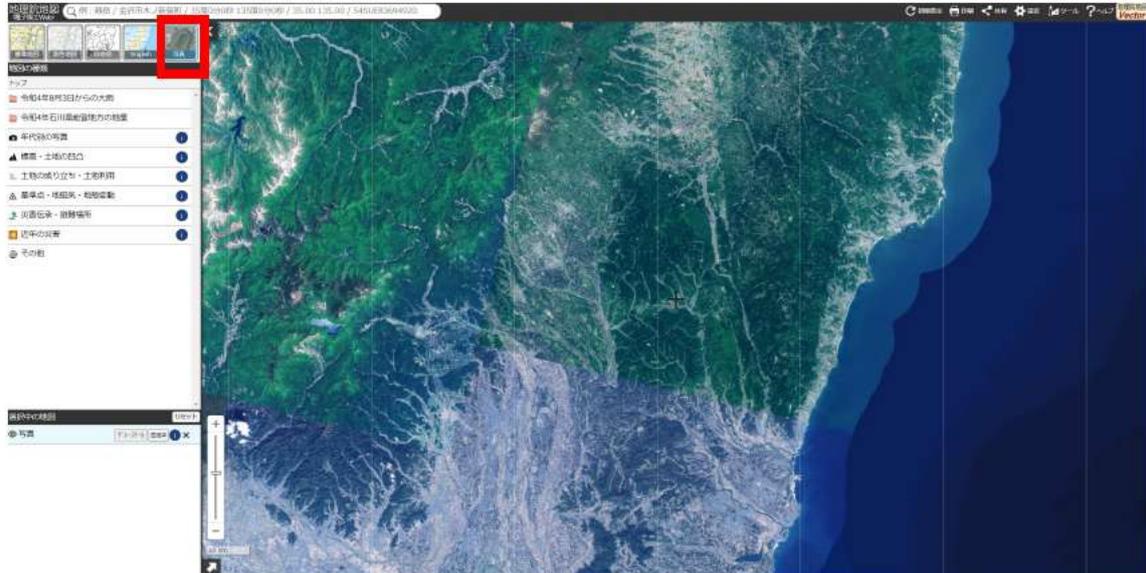
<https://www.gsi.go.jp/kikakuhousei/kikakuhousei40182.html>

◆本マニュアル内の図面は、地理院地図(<https://maps.gsi.go.jp/>)のデータを加工して作成しています

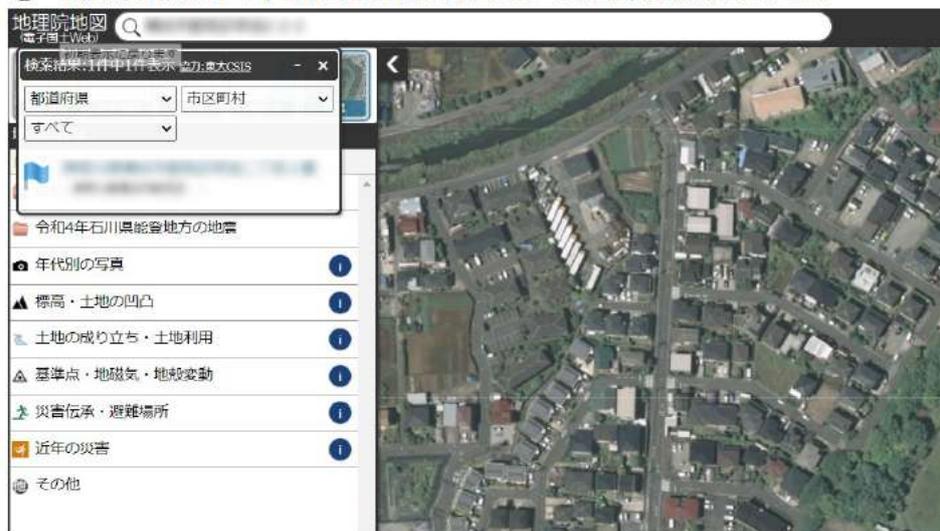
① 地理院地図のWEBサイトにアクセス

[地理院地図 / GSI Maps | 国土地理院](#)

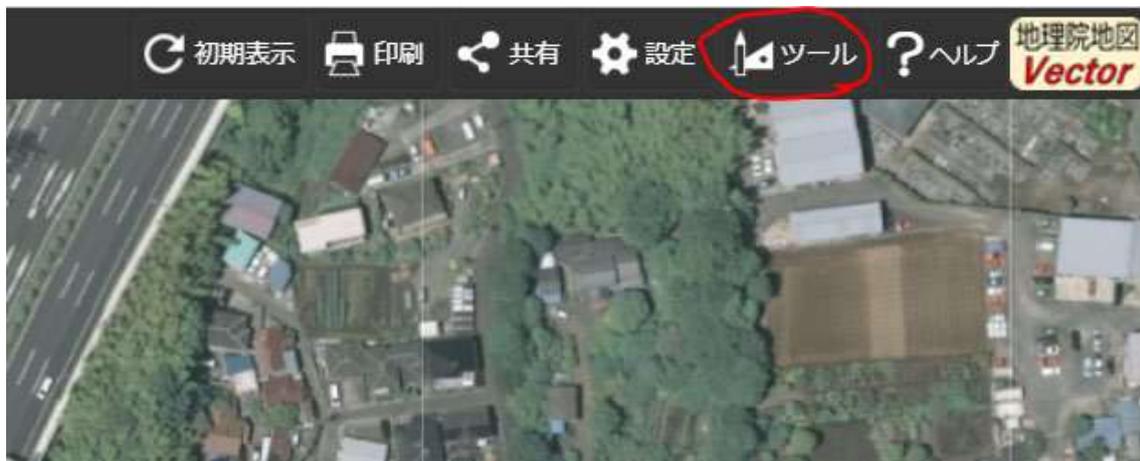
② 画面左上の[写真]をクリックし、背景を航空写真に変更



③ [検索]欄に各申請区域の住所もしくは緯度経度を入力



- ④ 画面右上の[ツール]をクリックすると、画面右に[作図・ファイル]が表示されるため、クリック



### ⑤ [面（多角形）を追加]をクリック

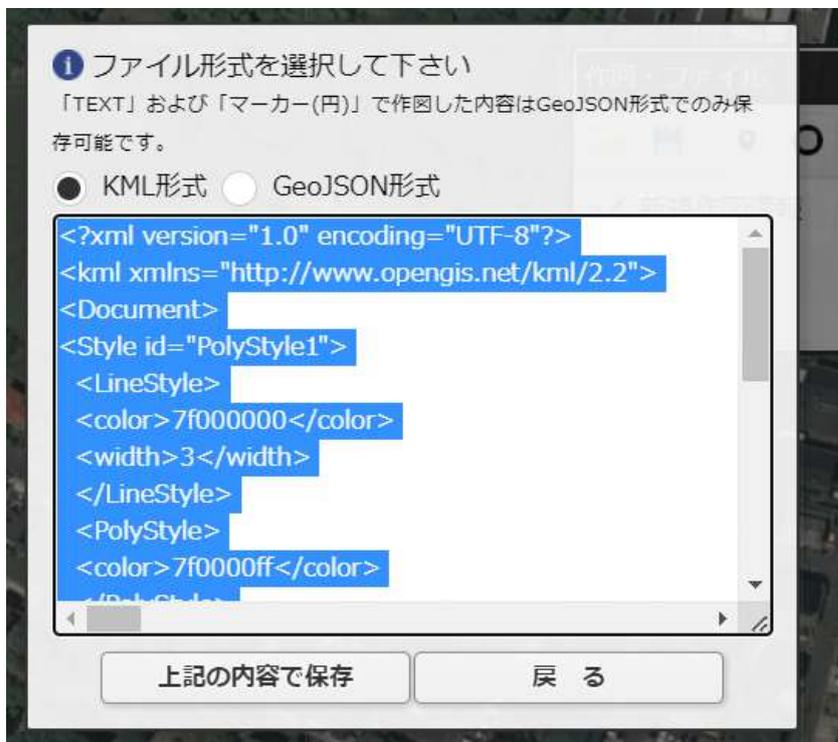
航空写真を背景として、区域の外枠をなぞるようにクリックし、ポリゴンを作成する。この際、申請区域以外の範囲を含まないように注意して作成する。ポリゴンを作成し終わったら、[名称]を入力し、[OK]、[確定]をクリックする。



⑥ [選択している情報をまとめてGIS データを作成]をクリック



⑦ ファイル形式は[KML 形式]を選択し、[上記の内容で保存]をクリック



- ⑧ ファイル名には申請区域の名称を入力し、[保存]をクリック  
クリックすると保存したファイルがダウンロードされる。



#### 【参考】

- 本資料では地理院地図を使用して GIS ポリゴンデータを作成する方法をご紹介しました。
- “Google Earth”、“Google Earth Pro”を使用し、同じような手順で GIS ポリゴンデータを作成することも可能です。
- ※Google の衛星画像の使用に際しては著作権の観点で注意を要するため、作成した GIS データを衛星画像に重ねて申請資料等に使用する場合は、著作権の問題がない画像をご利用ください。

◆Google Earth

<https://www.google.co.jp/intl/ja/earth/>

◆Google Earth Pro

<https://www.google.com/earth/about/versions/#earth-pro>

以上